



聖心女子大学「聖心歳時記」

@SeishinDiary

聖心女子大学

聖心歳時記 facebook  
聖心 TopicsTwitter

UBI CARITAS, IBI DEUS 愛といつくしみのあるところに神います



聖心女子大学「聖心歳時記」

作成者: goukaku@u-sacred-heart.ac.jp [?] · 8月9日 15:00 ·

シリーズ学生記者が行くー広尾Walking 2018ー

「ナショナル麻布」



広尾駅から徒歩3分、有栖川公園の目の前に大きなスーパーが見えてきます。それがナショナル麻布です。ナショナル麻布という名前から想像する通り、一般的なスーパーではないことが窺えます。

ナショナル麻布では、主に高級輸入食料品、世界の洋酒や日用雑貨品などを販売しており、中でも野菜にこだわりを持っています。そのこだわりは、インターナショナルな地域性を持つ広尾に合わせた、ワールドワイドな品揃えです。利用者の6割が外国人ということもあり、イタリア、フランス、東南アジアなどあらゆる国々の食品が並んでいます。店内で売られている野菜の多くが有機野菜で、大使館のシェフが仕入れに来ることもあるそうです。また、野菜と同様に多国籍の料理に対応できるハーブも取り扱っています。

しかし、多くの商品を常備していても、利用者によって食文化や好みは違い、話す言語も違います。様々な国籍の人とコミュニケーションをとるのは難しいことですが、ナショナル麻布では利用者との信頼関係を大切に、全ての方に満足していただけるようスタッフ指導が行なわれているそうです。また、利用者のみならず、お店のスタッフも1割が外国の方です。日本語検定などの語学力の基準は設けておらず、働きながら日本語を学んでいけるような、外国の方にとって働きやすい環境になっています。最初はコミュニケーションをとるのに苦労するそうですが、仕事を覚えてからは国籍など関係なく、互いに刺激を受けながら働いていらっしやるそうです。副店長の高橋さんは、「従業員同士フレンドリーで、家族のような関係です。」とおっしゃっていました。

ナショナル麻布のスタッフがどんなに忙しくても、利用者が気持ちよくお買い物をするために大切にしていることは「笑顔」です。色んな国の食材と明るいスタッフに出会うことができるナショナル麻布へ、皆さんも是非一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。

ナショナル麻布のHPはこちら <http://www.national-azabu.com/>